

2023年8月24日

株式会社 千葉銀行

株式会社新陽住宅向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年8月24日(木)、株式会社新陽住宅(代表取締役 石澤 瑞江、本社:千葉県船橋市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社新陽住宅は、船橋市を主要営業エリアとして、不動産の売買、賃貸・仲介・管理業務を展開しています。同社の最大の強みは30年を超える業歴によって培った豊富な経験と宅地造成などに関する高度な開発技術であり、他社では査定が困難な物件(崖地、狭小地、擁壁地、山林などに立地)の売買も可能としています。また、良質な住宅の普及を通じて地域社会への貢献を目指しており、空き家の買い取りを積極的に行う等、社会課題の解決や地域の住環境の向上にも努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

| | | | |
|-------|---------------|---------|---------------|
| 貸出先 | 株式会社新陽住宅 | 資金使途 | 設備資金 |
| 契約締結日 | 2023年8月24日(木) | 融資金額 | 163百万円 |
| 融資形態 | 証書貸付 | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTs^{※1}について】

| 設定内容 | 目標内容 |
|------------------------------|--|
| 売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量(t-CO2/億円) | 2031年度までに2021年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り) |

| 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | 2030年度 | 2031年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| ▲5.4% | ▲8.1% | ▲10.8% | ▲13.5% | ▲16.2% | ▲18.9% | ▲21.6% | ▲24.3% | ▲27.0% |

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2021年度(2021年7月~2022年6月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量2.0713(t-CO2/億円)

以上